



学校教育目標：自ら鍛え 自ら磨く ～つよく かしく やさしい子～

令和8年7月17日
学校だより 8月号
熊野第三小学校
校長 上田中 泰子

<https://www.town.kumano.lg.jp/17/kuma03-es/index.html>



Kumasan

☆「やったあ!!」があふれる夏休みに・・・

今日で1学期が終わりました。児童が1学期の間に、実行力を発揮して、一番「やったあ!!」と思ったことを用紙に書いて、“やったあの木”として掲示することになりました。読んでみると、運動会や水泳のこと、けん玉や一輪車のことが書かれていました。中には、漢字テストでいい点がとれたというのもありました。自分のやりたいことや目標に向けて努力し、達成できたときの喜びを感じることができて嬉しそうです。保護者・地域の皆様にも、様々な面で支えていただき感謝いたします。ありがとうございました。来校された際に、ぜひ読んでみてください。

明日から夏休みを迎えます。終業式には、「長い休みだからこそできることを見付けて、実行してほしい。」と話しました。夏休みは、地域の行事もたくさんあるようです。いろいろな行事に参加したり、家族で出かけたり、長い休みだからこそできることを楽しんでほしいです。また、得意なことを伸ばしたり、苦手なことに挑戦したりするなど、やりたいことを見付けて、途中でくじけずに、最後まで実行する力を身に付けてほしいです。これから暑い日が続きます。熱中症や水の事故など、心配なことはたくさんありますが、9月には、全員元気に会えることを願っています。引き続きご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



☆実行力を発揮した くま SUN クラブ「人探しゲーム」

昨年度から始まった、地域・保護者・児童・教職員がみんなで楽しむ“くまSUNクラブ”ですが、今年度の第1回目が7月15日(水)に行われました。運営委員会のCS担当の児童が提案した「人探しゲーム」です。昨年度末にやって好評だったため、「またやりたい!」という声を受けて、運営委員会の児童が一生懸命準備をしてくれました。保護者や地域へ参加を募るチラシも、児童が作りました。当日は、約100名の児童と、保護者・地域の方も参加してくださり、みんなで楽しむことができました。学校の中を、ヒントを探して歩き回りました。見つけたヒントを元に、どの先生のことかあてるゲームで、結構難しかったのですが、終わったあと感想を聞いてみると、とても楽しくて「やったあ!!」があふれたよい時間になったようでした。自分たちのやりたいことを実行できたことがすばらしいなと思いました。これからの“くまSUNクラブ”は、保護者・地域の方のやりたいことも一緒にでき



たらと思います。やってみたくてありましたら、ぜひ学校まで連絡をください。よろしくお願いいたします。

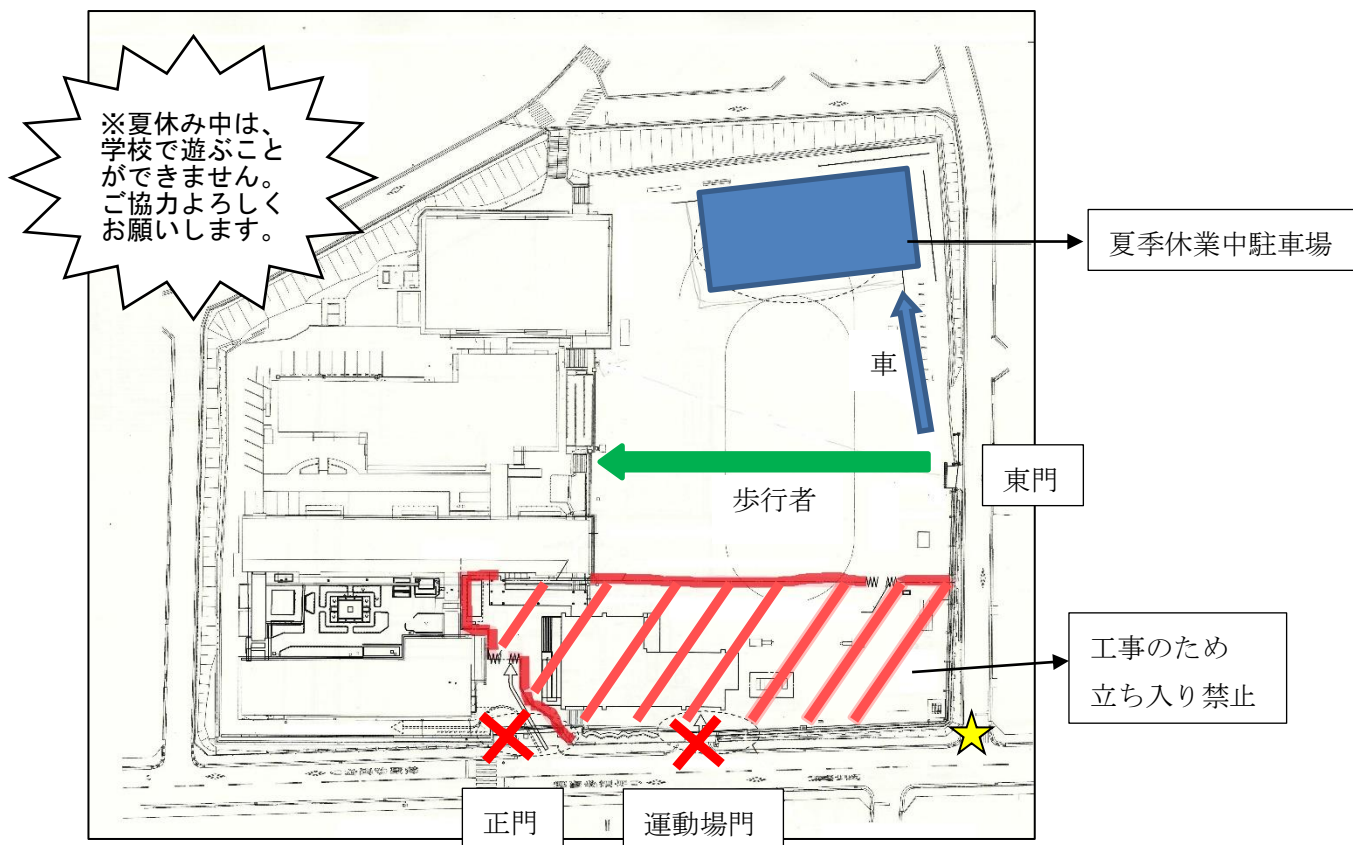


おねがい

☆南校舎建て替えの工事が始まりました。

この度、老朽化のため南校舎が建て替わることになりました。現在の南校舎より東側に新しい校舎ができます。グラウンドが少し狭くなるため、希望の丘を取り壊すことになりました。児童にとっては、たくさん遊んだ思い出の場所です。寂しいですが、感謝の気持ちと共にお別れするように全校朝会で話しました。そして、いよいよ夏休みから、新南校舎建設の工事が始まります。工事は、令和8年7月13日から令和9年7月31日までの予定です。

そこで、お知らせとお願いがあります。工事中は、正門からの出入りができません。児童は、東門から入って、グラウンドを通過して校舎に入ります。夏季休業中は、グラウンドの一部が、駐車場になります。児童クラブのお迎えに車で来られる場合など、すべてグラウンドに駐車してください。車で出入りするときは、児童が近くにいないか確かめてください。よろしくお願いします。



通学路は、今までと同じです。正門を通り過ぎて、角★をまわって東門から入ります。東からくる

児童は、角★を曲がって東門から入ります。プール側の道路は、車幅が狭く、歩道がないため通らないようにしてください。(現在その道を、通学路としている児童はそのままです。) 少し遠回りになりますが、安全のためご協力をお願いします。

2学期からも、児童の出入りはこのままです。教職員の駐車場は、もとに戻る予定です。その他の変更点などがあれば、またお知らせいたします。何か質問等がありましたら、学校まで連絡をください。

南校舎完成イメージ



☆学校評価アンケートについて

今年度も、学校の取組の改善等に生かすため、年に3回（6月・9月・1月）の保護者アンケートを実施させていただきたいと思います。同じ時期に児童アンケートを学校で実施します。

6月に実施したアンケートの集計結果が出ましたので、お知らせします。年度当初の実態を把握し、これからの取組でよりよいものを目指すための指針としたいと思います。児童アンケートの結果は、①～④の肯定的評価（あてはまる・まあまああてはまる）が90%以上あり、本校が身に付けさせたい4つの力が付いていると感じているようです。今年度の重点項目は②ですが、すべての項目について自信をもって「あてはまる」と答えることができる児童が増えるような取組をさらに進めていきたいと思っています。

児童の⑤⑥と保護者の②は、キャリア教育と関連のある質問です。ほかよりも肯定的評価（あてはまる・まあまああてはまる）が低いことが分かりました。地域と関わる学習はたくさんしていますが、児童の思いを大切に、振り返りをしっかりするなど内容を見直し、改善していきたいと思っています。自由記述のコメントもありありがとうございました。今後の取組に生かしていきたいと思っています。

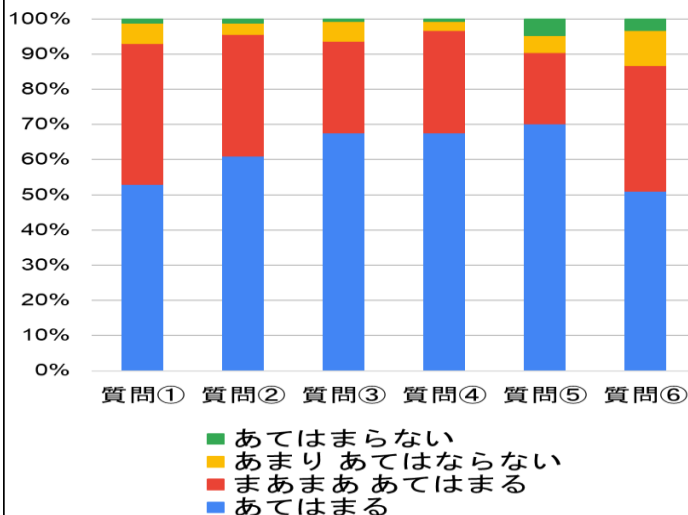
児童アンケート

- ①学んだことを次の学習や生活に生かすことができる。
- ②やりたいことを見付け、どのようにしたらできるか考え、実現しようとするこことができる。
- ③何度でもあきらめずにチャレンジすることができる。
- ④ほかの人の考えや思いを受け止め、人に優しく接することができる。
- ⑤将来の夢や目標をもっている。
- ⑥地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。

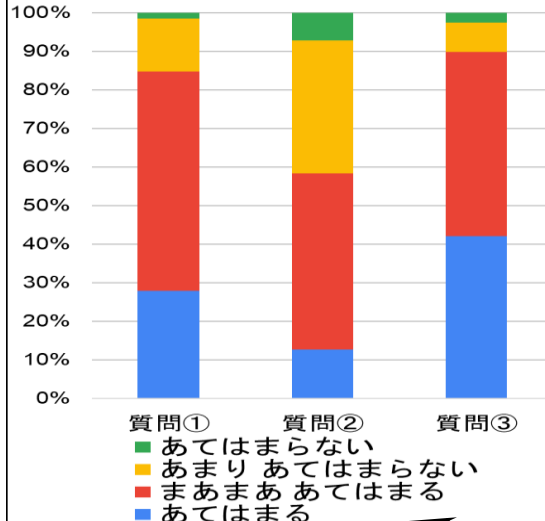
保護者アンケート

- ①我が子(我が子たち)は、やりたいことを見付け、どのようにしたらできるか考え、実現しようとするこできている。
- ②我が子(我が子たち)は、地域や社会をよくするために何かしてみたいと思っている。
- ③教職員・児童・保護者・地域が、主体的に関係を深め、共に新たな学校文化を創造しようとしている。

児童アンケート（5月）



保護者アンケート（6月）



保護者アンケートの自由記述の欄より（抜粋）

- ・保護者の温度差を感じます。（やりたい人がやれば良い…やってみたいけどどうやって？）しかし子供を想う気持ちは一緒だと思います。保護者・地域の方々もですが、情報がないと感じます。
- ・4年生でクラブを決める時、やりたい一輪車クラブがなく声をあげたら作ってもらえることができ、すごく喜んでいました。
- ・参観日のあと、保護者の集まりに参加させていただきました。子供たちのやりたいこと、達成感、やったあ!!と思えることは、親自身の子への言葉がけ、関わりも大事なんだと思いました。
- ・子供たちが地域貢献について考えている様子はなく、具体的に何ができるか一緒に考えていきたいと思っています。
- ・熊野町に住んで、小学校や町・地域の環境にとても満足しています。安心して子供たちを大切にしてくれてとても感謝しています。
- ・子供たちが安心して自分の考えを伝え、失敗を恐れず挑戦できる学校文化が、これからも大切にされることを願っています。
- ・学校での「わくファミ活動」や平谷子供会、自治会などの取組を通じて刺激を受けているようで、最近では、「ゴミ拾いや地域の川掃除に参加してみたい」と自ラ口にするようになりました。このように地域や社会へ目を向け、自分のできることを探そうとする姿勢を今後も学校と家庭と地域とで共に育んでいければ幸いです。